

# ■ ヒーターの選び方

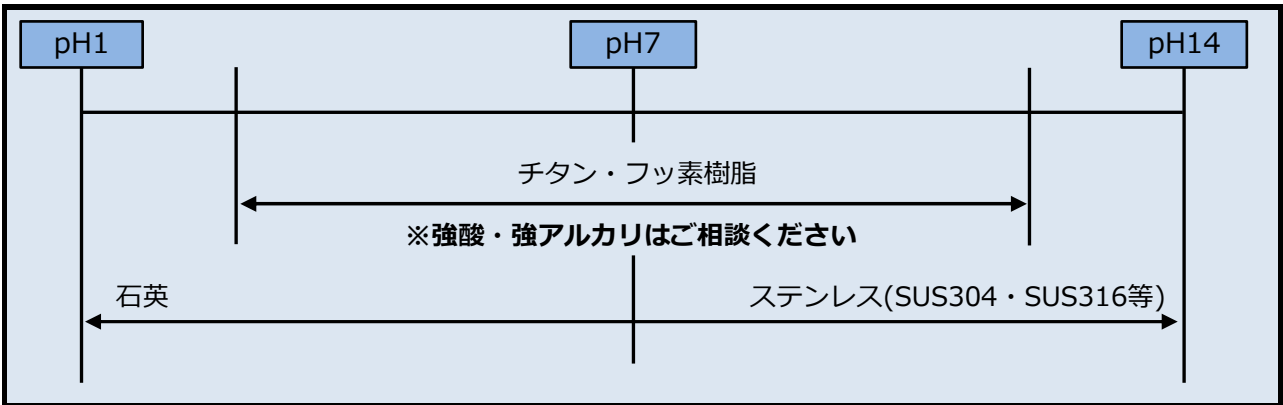
【型番の見方】

例)



## 1 耐薬品性(材質)の選定 & ヒーター形状の選定

【耐薬品性(材質)の選定】



薬品の性質からヒーターの材質を選定します。

(加熱する薬品によってヒーターの材質が異なります。)

●pH(ペーハー)

一般的に上図のように薬品のpH値によって選定するヒーターの材質が異なります。

●使用温度

80℃以上で使用の場合は、材質選定に制限があります。

●粘度

粘度が高い薬品やスラッジの付着が著しい場合は、材質選定に制限があります。

【ヒーター形状の選定】

|   |  |
|---|--|
| <p><b>ストレート型</b></p> <p>タンクの高さが規格品寸法に近く、液面の上下が少ない場合</p>   |  |
| <p><b>L型</b></p> <p>液面の高さが低い場合</p>  |  |
| <p><b>長尺・短尺</b></p> <p>タンクの高さが高く液面が低い場合</p>   |  |
| <p><b>横付(プラグ・フランジ)</b></p> <p>ヒーターを上から設置できない場合<br/>ケーブルを槽の上に出したくない場合<br/>※受側のソケット及びフランジなど、別途工事が必要になります。</p> |  |